

1. 研究の名称
AI を用いた全身 FDG-PET/CT 画像の吸収補正法の開発による画質改善と精度検証
2. 倫理審査と許可
滋賀県立総合病院倫理委員会と京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、それぞれの研究機関の長の許可を受けて実施しています。
3. 研究機関の名称・研究責任者の氏名
研究代表機関： 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻総合医療科学コース・杉本直三
共同研究機関： 滋賀県立総合病院臨床研究センター・奥山智緒
4. 研究の目的・意義
全身 FDG-PET/CT 検査で呼吸による横隔膜の上下運動や体動などに伴う画質低下を AI 技術を用いてなくすることが目的です。より高画質で精度の高い PET 画像が得られることで画像診断の精度が上がります。
5. 研究実施期間
研究機関の長の実施許可日から 2028 年 3 月 31 日まで
6. 対象となる試料・情報の取得期間
2019 年 10 月 01 日から 2025 年 3 月 31 日の間に、滋賀県立総合病院において全身 FDG-PET/CT 検査を施行した患者さん
7. 情報の利用目的・利用方法
全身 FDG-PET/CT 検査で得られた PET 画像を情報として用います。AI 技術を応用することで画質不良を解消することが目的です。滋賀県立総合病院で個人を特定できる情報を削除して画像データを京都大学に提供します。患者情報を他施設に移管することはありません。
8. 利用する試料・情報の項目
全身 FDG-PET/CT 検査で得られる CT 画像、FDG-PET 画像
9. 利用を開始する予定日
研究機関の長の実施許可日
10. 当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称および研究責任者の職名・氏名
滋賀県立総合病院臨床研究センター・奥山智緒
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻・杉本直三
11. 情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
滋賀県立総合病院臨床研究センター・奥山智緒
京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻・杉本直三
12. 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される資料・情報の利用または田の研究機関への提供を停止すること及びその方法
ご自身の試料・情報を研究に利用されたくない方は、連絡先までその旨お知らせ頂ければ、解析対象から削除します。
13. 研究に関する資料の入手・閲覧方法
研究対象者の方は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産に支障がない範囲で研究に関する資料の入手・閲覧が可能です。希望される方は、問合せ窓口までお知らせください。

14. 研究資金・利益相反

研究資金は京都大学の運営費で賄います。

京都大学では、京都大学利益相反ポリシー、京都大学利益相反マネジメント規程に従い、京都大学臨床研究利益相反審査委員会において適切に審査しています。滋賀県立総合病院の研究者の利益相反については、同機関の規程に従い審査しています。

15. 研究対象者等からの相談窓口

1) 代表機関の相談窓口：

京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 杉本直三

Tel: 075-751-4993、 mail-to: sugimoto.naozo.8x@kyoto-u.ac.jp

2) 京都大学の苦情等の相談窓口：

京都大学大学院医学研究科 総務企画課 研究推進掛

Tel: 075-753-9301、 mail-to: 060kensui@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

3) 各機関の相談窓口：

滋賀県立総合病院臨床研究センター 奥山智緒

Tel: 077-582-6034、 所在地： 〒524-8524 守山市守山5丁目4-30